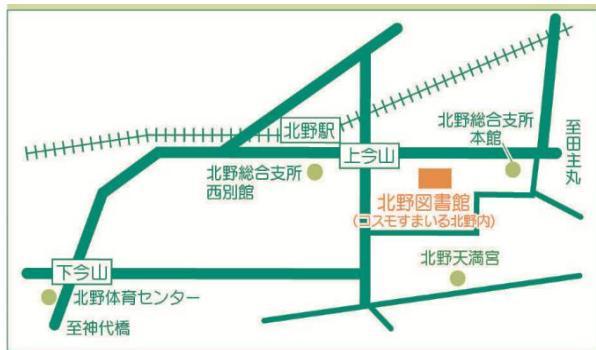


北野図書館



こすもすだより



2025年度12月号

北野図書館

(コスモすまいる北野内)

住 所 〒830-1113

北野町中 3253

電 話 0942-23-1151

FAX 0942-23-1155

久留米市立
中央図書館
ホームページ



【クリスマスおはなし会】

12月7日(日) 14:00~15:00、コスモすまいる北野の会議室において「クリスマスおはなし会」を実施します。幼児~小学生を対象にしたクリスマスおはなし会です。参加したこどもたちにはプレゼントを準備しています。ご家族そろってご参加ください。なお、参加については、申し込みは不要です。直接会場へお越しください。

【北野シネマ館（おとな向け）】

12月21日(日) 14:00~15:50、視聴覚室において『人生、いろどり』の上映会を行います。徳山県の山深い過疎の町で、農協職員と平均70代の女性を中心として、山で採集した『葉っぱ』を使用した「つまもの」を販売するビジネスを成功させた実話を映画化。高齢化が進む山間部の町で、女性たちの葛藤と人生を変えていく姿をお楽しみください。申し込みは不要で、当日13時~整理券を配布します。

【12月特設展示】

<一般向け> 『走る～駅伝やマラソンの特集』『冬のくらし』『おかしな～ふしぎな～』『お正月の準備』

<児童向け> 『クリスマスのおはなし』『おいしい たのしい 冬の本』

<YA向け> 『明日のみんなに幸あれ～いろんな選択』

【新年1月6日(火) 10:00より開館します】

2025年も残すところわずかになりました。利用者の皆さん、地域の皆さん、おはなしボランティアの皆さん、北野図書館の運営にご協力いただいた全ての皆さんに心より感謝申し上げます。

12月予定

開館時間(火~日) 10:00~18:00

休館日：月曜日、第4木曜日、年末・年始

日	月	火	水	木	金	土
	1 休館日	2	3 ブックスタート	4 新刊受入	5	6
7 14時～ クリスマスおはなし会	8 休館日	9	10	11 新刊受入	12	13 11時～おはなし会
14	15 休館日	16	17	18 新刊受入	19	20 11時～おはなし会
21 14時～ 北野シネマ館	22 休館日	23	24	25 新刊受入 休館日 館内整理	26 11時～ ととけこうおはなし会	27 11時～おはなし会
28 休館日	29 休館日	30 休館日	31 休館日	1/1 元旦 休館日	1/2 休館日	1/3 休館日
1/4 休館日	1/5 休館日	年末年始は12月28日(日)～1月5日(月)休館日です。				

※北野図書館におけるブックスタートは、第1水曜日 13:30～14:30 育児相談ありで予約不要です。親子(母子)健康手帳と案内ハガキ持参のうえ直接会場へお越しください。

しんかんあんない 新刊案内



かしだしちゅう ほん よやく
貸出中の本は予約できます！



一般書

「ドキュメント クマから
逃げのびた人々」
(三才ブックス)



クマはなぜ、人を襲ってしまうのか。クマに遭ったらどうするか。遭わないためにはどうすればいいか。クマに襲われたが命は助かった人々の話をもとに、どのように襲われ、どう行動したのかなどを詳しく紹介する。

一般書

『玉三郎の「風を得て」』
真山 仁／著(文藝春秋)



長年にわたる対話を元に、坂東玉三郎の半生を小説形式で描いた「秘すれば花」、世阿弥「風姿花伝」にちなみながら、彼の哲学と美学の深淵に迫った「その風を得て」を収録。貴重な写真も満載。

児童書

『ガラス』
セシル・ジュグラ／文
ジャック・ギシャール／文
ローラン・シモン／絵,
山本 萌／訳(NHK 出版)



コップでろうそくの火を消す方法、知ってる？
コップを見えなくするには？もしグラスで音楽をつくれたら？「ガラス」を使った楽しい実験で、遊びながら「科学の基礎」が身につく本。

絵本

『きのこってなんだろう?』
小林 路子／さく
(福音館書店)



いつの間にか生えていて、いつの間にか無くなっている不思議な存在、きのこ。日本の菌類画の第一人者が、ベニテングタケを例にライフサイクルを描き、その正体に迫ります。様々なところで育つ色とりどりのきのこもご紹介。

YA

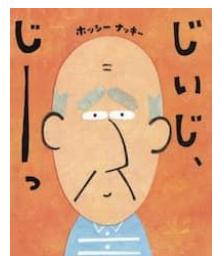
『水泳入門』
丸 光弘／著
(ベースボール・マガジン社)



初心者もぐんぐんレベルアップ。クロール、背泳ぎ、平泳ぎ、バタフライの4泳法を身につけるための知識が満載！水中アングルもあって手足の動きがわかりやすい！これから水泳をはじめる人にぴったり！

絵本

『じいじ、じーっ』
ホッシーナッキー／作・絵
(ポプラ社)



すべりだいですべったり、犬にあってびっくりしたり、ころんで泣いてしまったり…。
歩き始めたばかりの「ぼく」を見つめるじいじのまなざしに心が温かくなる絵本です。